

クールジャパン人材育成検討会の目的と検討内容

1 目的

コンテンツ、ファッション、デザイン、食、観光等、クールジャパン産業の各分野で、各省庁などにおいて所管分野の人材育成支援や外国人のクールジャパン人材の在留資格緩和等の取組が行われている。

今後、クールジャパン人材の育成がさらに効果的に行われるようにするため、クールジャパンの各産業等分野において、あるいは分野横断的に、どのような人材が必要なのかを議論し、そのような人材を育成・供給していくために必要な取組を検討の上、クールジャパン戦略の推進に生かしていくこととする。

2 検討内容

- ① クールジャパンの各産業等分野、あるいは分野横断的にどのような人材が必要とされるか、
 - i 分野等の専門性を踏まえてビジネス展開を担う「高度マネジメント人材」
 - ii 現場で中核を担う「専門・管理人材」
 - iii 現場スタッフ等直接実務に携わる「実務人材」に分類し、どのような人材が必要かを整理する。
- ② ①を踏まえ、学校教育、産業内、あるいは海外等において、必要な人材をどのように育成・確保するか、政府として必要な取組を含め、クールジャパン人材の育成・供給・集積の在り方・方策について検討し、とりまとめる。

(検討するクールジャパン人材の育成・供給・集積の方策の例)

- ・高等教育機関等を活用したクールジャパン人材の育成
- ・外国人材の活用・集積（外国人クールジャパン人材の在留資格の在り方、教育機関の海外進出等）
- ・クールジャパンの推進に資する高度経営人材等の育成（外国の教育機関と日本の大学等との連携を含む）
- ・海外におけるクールジャパン関連商品・サービスの供給・流通等に必要な人材面の対応（海外における現地外国人材の育成）
- ・地域のクールジャパン資源を発掘・プロデュースする人材の育成、地方における外国語に堪能な日本人の活用

以上